

もくじ

特集1



“おいもちゃん”とイモ料理を食べに行く!「おいも紀行」

香川 こんぴらさんと

じゃがいもコロツケの旅

…p.2

特集2



欲しい時がつくりどき! 1/6工作

作って遊ぶ~令和の台のようなもの~

…p.10

特集3



ハンドメイド旅行記 群馬県たくみの里

ドールサイズのキャンバスづくり

…p.12

ドールのよもやま話 ドールというは

ドールと「令和」

…p.8

ドールと「即売会」

…p.16

1/6サイズのときめく小物

丸亀うちわストラップ

…p.19

ドールのみなさん



おいもちゃん

アゾンインターナショナルから発売されている25cmドールのマヤちゃん。ぽっぺたがぶくっとしてふかしイモっぽいので、芋好きな“おいもちゃん”と呼んでいる。



馬顔裸イケメン人形

名前は商品名そのままです。秋葉原アゾンで700円で買いました。お財布に優しい値段とイケてる表紙になった彼の力は計り知れないものがあります。

ドールと旅する・食べる・遊ぶ本、9冊目です。香川のこんぴらさんに行ってまいりました。じゃがいも成分と共にお届けします。また、新元号に変わって初めての本なので、令和っぽい工作も入れてみました。令和になってもゆるく楽しめるドール本を目指していきます。

もこもこ土産店 拝

ゾンビ役をがんばってくれたピコニーモD3人衆です。

“おいもちゃん”とイモ料理を食べに行く！



おいも 紀行

2019.06
香川・こんぴらさんと
じゃがいもコロッケの旅

旅好きなみなさんドル好きなみなさんこんにちは。当サークルでは、左右のほっぺがふかし芋のようにふっくらしているアゾンのマヤちゃんを「おいもちゃん」と名付けて愛でています。
そんなおいもちゃんと美味しいイモ料理を求め旅をする恒例企画。今回は香川県の中讃を巡ります。



「わーい！わーい！私ここで寝るー！」
たくさんドルドルできるのも寝台列車の旅の醍醐味です



今回の行程ではサンライズ瀬戸に乗ります。寝台特急です。寝台券はネット予約できず、またすぐ売り切れるため1ヶ月前に窓口へ並び予約。午前10時ジャストに端末を軽やかに叩いてくれた最寄駅の駅員さんが格好良いです。
個室はそんなに広くありませんが大きな窓があり車窓から眺める深夜の駅や瀬戸大橋などの風景が楽しい！他の車両にはラウンジや自動販売機も。シャワー室もありますが残念ながら数量限定のシャワーカードは売り切れてました。
ああっ目を離れたすきにおいもちゃんがごろんとしてる！作者が横になるより前に！



もこもこ土産店の旅では初めての四国です。海外です。おいもちゃんも瀬戸大橋を渡りつつ旅の予習

山越うどん



<http://yamagoeudon.com>
 綾歌郡綾川町羽床上602-2
 TEL: 087-878-0420
 「柳屋」バス停より徒歩約2分
 「羽床上」バス停より徒歩約5分
 府中湖スマートICより車で約15分

さあ香川へ到着しました。まずはさぬきうどんでしょ。というわけで綾川町の山の中に佇む「山越うどん」へ向かいます。

おいもちゃんも香川旅行の正装かまたまTシャツに着替えて気分十分です。作者もかまたまうどんをいただきます。こしのある温かいうどんに程よく絡む卵、うどんのカルボナーラといった感じで優しく食べやすい味です。



おいもちゃんはミニチュアうどんを手に入れて嬉しそう



立派な庭園で食べるうどんはより美味しく感じます



オリジナルだし醤油をかけていただきます



数多のうどん店からここを選んだのは「じゃがいものだら」があるからです。じゃがいもって珍しいですよ。ころっと丸くかわいらしい形の磯辺揚げ風なフォルム。柔らかく茹でられたじゃがいもは粗めのマッシュポテトを丸くまとめたかと思えるほど。和風味とよく合うじゃがいもの甘さ、そして溶けかけの肉じゃがのようなほろほろとした食感がたまりません。3



※記事内のメニュー・価格等の情報はいずれも2019年6月時点の内容です

欲しい時がつくりどき！
1/6サイズの工作



作って 遊ぶ



令和の台の
ようなもの

【用意するもの】

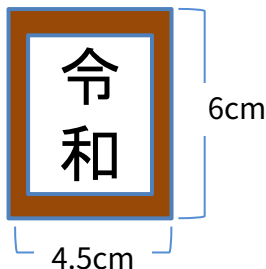
- ・厚紙(上段と中段用)
- ・黒い色画用紙(中段用)
- ・はさみ、カッター
- ・段ボール(下段、令和ボード用)
- ・リメイクシート(上段、下段用)
- ・両面テープ、マスキングテープ、糊など

【作り方】

- ①上段と中段の原寸大型紙を厚紙に写してカット
- ②下段のサイズ通りに段ボールをカットし組み立てる
- ③上段を組み立てる
- ④上段と下段に少し大きめにカットしたリメイクシートを貼る。
- ⑤中段を黒い色画用紙でくるんで組み立てる
- ⑥下段と中段を貼り合わせる
- ⑦お好みで上段と⑥を貼り合わせる

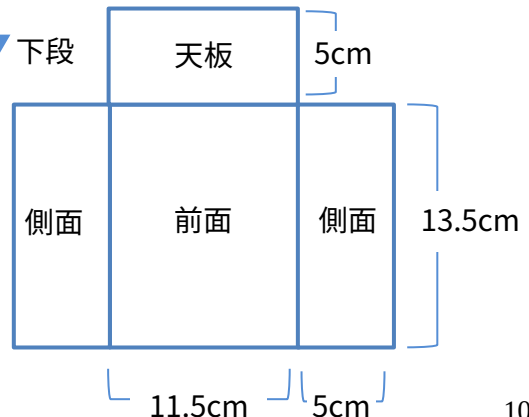
注) 以下は原寸大ではありません。サイズ通りに紙をカットしてご使用ください。

▼おまけ：令和ボード



PC等でサイズ通りにボードを作成し、
OA用紙に印刷。同じ大きさの段ボールに貼り付ける

▼下段



ハンドメイド旅行記 群馬県みなかみ町『たくみの里』



ドールサイズの キャンバスづくり



お正月も明けた1月半ば、群馬県みなかみ町に旅をしてきました。みなかみ町といえばスキー場のイメージがありますが、残念ながらそんなアクティブな理由で来たわけではありません。首都圏からの近場でゆつくりできそうな温泉は無いか調べていたところ、小さな温泉ですがお湯の質がとても良いと紹介されていた「湯宿温泉」に泊まりに来たのでした。

具体的なプラン無しに旅館に到着し、「ゴロゴロしながら明日何をするかな」などと観光地を探していたところ見つけたのが、湯宿温泉からもほど近い「たくみの里」です。宿からはバスで15分ほど。東京ドーム約70個分の広さの集落に、昔ながらの木工や竹細工、紙すきなど手作り体験や見学・ショッピングなどができる「たくみの家」が多数点在しています。

たくみの里MAP

※マップに記載した以外にも色々な家があります



湯宿温泉からはバスに乗って、「たくみの里総合案内所」で降車します。たくみの里はとても広いので総合案内所でレンタサイクルを借りるのがお勧めです。

今回メインで紹介するのは「マッチ絵の家」ですが、ほかにも楽しい家が数多くありました。「人形と石画の家」では、小さな手作り着物の飾りが販売されていました。つるし雛の体験もあるようです。「ガラスの家」では、色とりどりのミニチュアのガラス細工が販売されていました。このほか七宝焼きや陶芸体験、木工などもドール的には気になる場所でした。

お腹が空いたらたくみの里で採れた食材を使ったお料理を食堂やカフェでおいしくいただくことができます。さあ、それでは体験といきましょう！